

寺
こよみ

七 月

- 一 日 音沢お講
- 二 日 門徒交流パーク
ゴルフ大会
- 四 日 清掃奉仕

永代祠堂会

- 一五 日 法要準備
- 一六 日 中陣お講
- 一七 日 仏婦追悼法要
- 一八 日 戦没者、寺族
総代追悼法要
- 一九 日 内陣法名法要夜
法座
- 二〇 日 記念事業全門徒
説明会
- 二一 日 内陣法名法要

二二 日 教区仏婦基幹運
動研修会



寺報
善 巧

発 行

〒 938-0862 富 山 県
黒 部 市 宇 奈 月 町 浦 山 497
白 雪 山 善 巧 寺
TEL (0765) 65-0055
FAX (0765) 65-0975
メー ル info@zengyou.net
U R L http://www.zengyou.net

七月十六日〜十九日

永代祠堂会

えいたいし どうきょう
十九日(日) 午前九時
親鸞聖人七五〇回大遠忌法要
善巧寺記念事業門徒説明会

娘が十カ月になりました。赤ちゃんの成長ぶりには日々驚かされる毎日で、最近は笑顔が増え、手を振ることも覚ええました。月々のお講では、いろんな方に抱いてもらい、最近はすっかり皆さんに慣れてきたようです。人と人の繋がりにおいて、会う回数というのは、とても大きなものだと思っています。

つながり

頃、「おでかけ住職」と題し、住職が門徒さんの家へ出張し、法事以外でもおつとめや法話を聴いてみませんかという案内を出したことがありません。数百の方に案内を出せば、せめて数軒、いやもしかしたら十軒ほどあつたりして、と甘く考えていました。結果はゼロでした。悲しさを通り越し、絶望感と無力感にお寺の引退もよぎり、今考えてみると、人間関係がまだ出来ていない上、誰にも相談せずに行った愚かさを自戒した次第です。

お寺とご門徒さんの関係においても、やはり会う回数は重要で、どうしたらお寺に来てもらえるかということ。を常日頃から考えています。硬派な法座に重点を置くのが本道だと承知していますが、うちでは今のところ、敷居を下げて入口を増やす方針を続行しています。お講の午後に映画上映、門徒親睦パークゴルフ大会もそのひとつです。

お寺に入って間もない

あれから十年ほどが経ちました。今、来年を目標に、各地区でのお経会を考え、幾人かと相談させてもらっています。多く集まるのが難しい時代、おひとりでも喜んで行きます。どうぞ縁が結ばれますように。

善巧寺住職 雪山俊隆

善巧寺

親鸞聖人七五〇回大遠忌

前号の寺報でお知らせの通り、臨時総代会で承認の上、善巧寺の親鸞聖人七五〇回大遠忌法要が平成二十五年十月十九・二十日に行われ、本堂やお蔵の老朽化した箇所を修復する記念事業が平成二十四年着工となります。五百年以上の歴史を持つ善巧寺をお護りさせていただきたく、平にお願い申し上げます。

七月十九日(日) 午前九時

記念事業門徒説明会

今年度のほんこさまより、記念事業募財(一口九万円)のご協力をお願い致します。

工事着工

平成二十四年四月予定

大遠忌法要

平成二十五年十月十九・二十日

総代会

五月二十四日午後一時半、善巧寺門徒会館二階で平成二十年度総代会が行われました。

二十年度の行事報告と

収支決算、二十一年度の行事予定と予算案、すべてにおいて承認されました。今年度の主な変更点は、七月二日に教化部主催の「門徒親睦パークゴルフ大会」を開催。永代経(七月十七日・十九日)の最終日に送迎バス運行のため、教化費が六万円増。平成二十二年一月の御正忌報恩講は、四日間中、前二日を本山の参拝



旅行にあて、法要は二日間になります。また、今年度の営繕事業は給水管増設工事などを行います。三部会は以下のとおり配属が決定されました。

責任役員

有馬 文義(浦山)

総務部部長

中坂 岩雄(三日市)

総務部副部長

嶋田 藤一(板屋)

枳沢 光雄(石田)

総務部(あいいうえお順)

川瀬 八郎(東狐)

佐々木 護(音沢)

中山 慶一(浦山)

野崎 弘(愛本新)

野島 義春(浦山)

野村 五郎(音沢)

森岡 栄一(石田)

営繕部部長

加藤 友司(浦山)

営繕部副部長

岡田 栄一(熊野)

船屋 幸弘(生地)

営繕部

板川 吉信(上野)

板倉 弘(芦崎)

浦山 久雄(魚津)

尾澤 文雄(中新)

開澤 邦行(枳沢)

川内 勤治(栗虫)

鬼原 隆志(浦山新)

沢田 正(浦山)

嶋田 道幸(板屋)

橘 俊作(下村)

新総代 ご紹介



本波 吉男 (浦山)



中村 和夫 (内山)



野畑 博 (栃屋)



久田智登司 (浦山)



沢田 正 (浦山)



尾澤 文雄 (中新)



鬼原 隆志 (浦山新)



橘 俊作 (下村)



藤澤 恵子 (栃沢)



開澤 邦行 (栃沢)



丸田 実 (中陣)

丸田 実 (中陣)
教化部部長
鬼原 猛 (浦山新)
教化部副部長
本波 吉男 (浦山)
大藪 実子 (大橋)
教化部
板川 進 (上野)
岩上 幹夫 (下村)
開澤 義輝 (栃沢)
川瀬 常和 (東狐)
佐々木勝武 (音沢)

監査
佐々木護、森岡栄一
谷川 正明 (下立)
中坂 猛 (三門市)
中村 和夫 (内山)
野崎 斎治 (愛本新)
野畑 博 (栃屋)
久田智登司 (浦山)
藤澤 恵子 (栃沢)
山根 駒義 (出)

営繕部より

平成二十年度の営繕事業は、営繕部立ち会いのもと裏庭の木の枝払いと伐採、内陣回り畳の張り替えを行いました。また、本堂横のトイレが以前から流れが悪く、ご迷惑をおかけしておりましたが、給水管増設工事を行い、管を二十ミリから二十五

ミリに取り替えました。これで、水圧が約30%上がるので、快適に使用出来るようになります。この工事は、平成二十年度から平成二十一年度にわたっての営繕事業となります。その他、今年度の予定は、本堂前の雪囲い建設、鐘楼及び会館屋根の防水、畳の張り替え等です。



花まつり

四月二十六日

花まつりは仏教の元祖
お釈迦さまの誕生日をご
縁に行われている行事で
す。善巧寺では、入善町
板屋の嶋田さん、下村の
岩上さんからチューリッ
プをいただき、仏婦や日
校のこどもたちと境内いっ
ぱいにお花を飾り付けて、
文字どおりお花まつりを
催しています。

今年は数年ぶりの雨で、
前日の花摘みは仏婦の方々
のみで行い、こどもたちは
飾り付けから始めまし
た。当日は、受付に総代
の方々、縁日には仏婦や
日校OBが盛り上げてく
れます。

こどもの誕生を仏前で
祝う“初参式”には十八
組の赤ちゃんがご参加。
式典は、日校生が仏さま
にお花をお供え（献花）
してから、花の会による

仏教讃歌のコーラスで受
式者が入堂。
本堂が老若男女で賑わ
いました。



黒西組仏婦連盟 研修会及び総会

四月十一日

右記の会が魚津の光顔寺で行われました。善巧寺住職が法話を担当とあつて、二十名が参加して例年より多いお参りでした。小さな機器を手に、のっけから鐘の音を聞かせるなど、想定外のご法話に親衛隊はじめ仏婦のみなさん大喜びでした。

富山教区仏婦連盟 研修会及び総会

四月三十日

音沢・栗虫・下村・浦山から九名の参加。佐々木会長が仏旗を掲げて入場しました。午前は貴島信行師の法話。昼食を挟んで別院合唱団のコーラスの後、総会が開かれました。黒西組では教区役員担当は三年一期となっており、今年から三年間



は善巧寺の番で、坊守と川内美世子さんが常任委員を務めます。

雪ん子善行会表彰

五月二十三日

内閣府管轄の「日本善行会」から雪ん子劇団へ表彰をいただきました。表彰式は明治神宮参集殿で行われ、劇団OB二名が参列。今年は劇団創設三十周年にあたる年です。



雪ん子千葉組七五〇 回大遠忌法要に参加

五月三十一日

浄土真宗本願寺派千葉組からお招きをいただき、「親鸞聖人七五〇回大遠忌お待ち受け法要」へ参加しました。今回は、小学生のジュニア部、中学生以上のシニア部共に参加で、スタッフ

勢三十五名。千葉市文化センターには、五百人ビッシリのお客さまの前で、「うちの父ちゃんえらいんだ」と「桃次郎の冒険」を上演しました。記念講演のご講師本多静芳先生からお手紙をいただきました。「初めて雪ん



子劇団に出あいました。私が気づかず涙を流している時、前列右の六十代の女性も右隣の二十代の女性もハンカチで目をぬぐっているのです。涙を拭きながら何度も心に確かめたのは隆弘先生の心がこうして次の代、次の次の代へと、受け継がれていることです。必ず、必ずまたライブで、雪ん

よひつゝよひつゝ

五月二十五日

子を目の当たりにしたいと思ひます。」

大阪教区本念寺さんから二十五名が参拝されました。住職が寺の由来などを話して、後は会館でくつろいでいただきました。境内の大銀杏を見上げながら明教院様の説話を聞いたり記念撮影したり、一時間をたつぷり楽しんでいただきました。



し どうきょう 祠堂会に内陣法名を

七月十六日からつとまる永代祠堂会。十八・十九日は「内陣法名」の特別法要がとめられます。

特別懇志一口十万円を志納されますと、本堂内陣になくなられた方の法名を記載させていただき、当日は施主の方々に、内陣焼香をしていただきます。

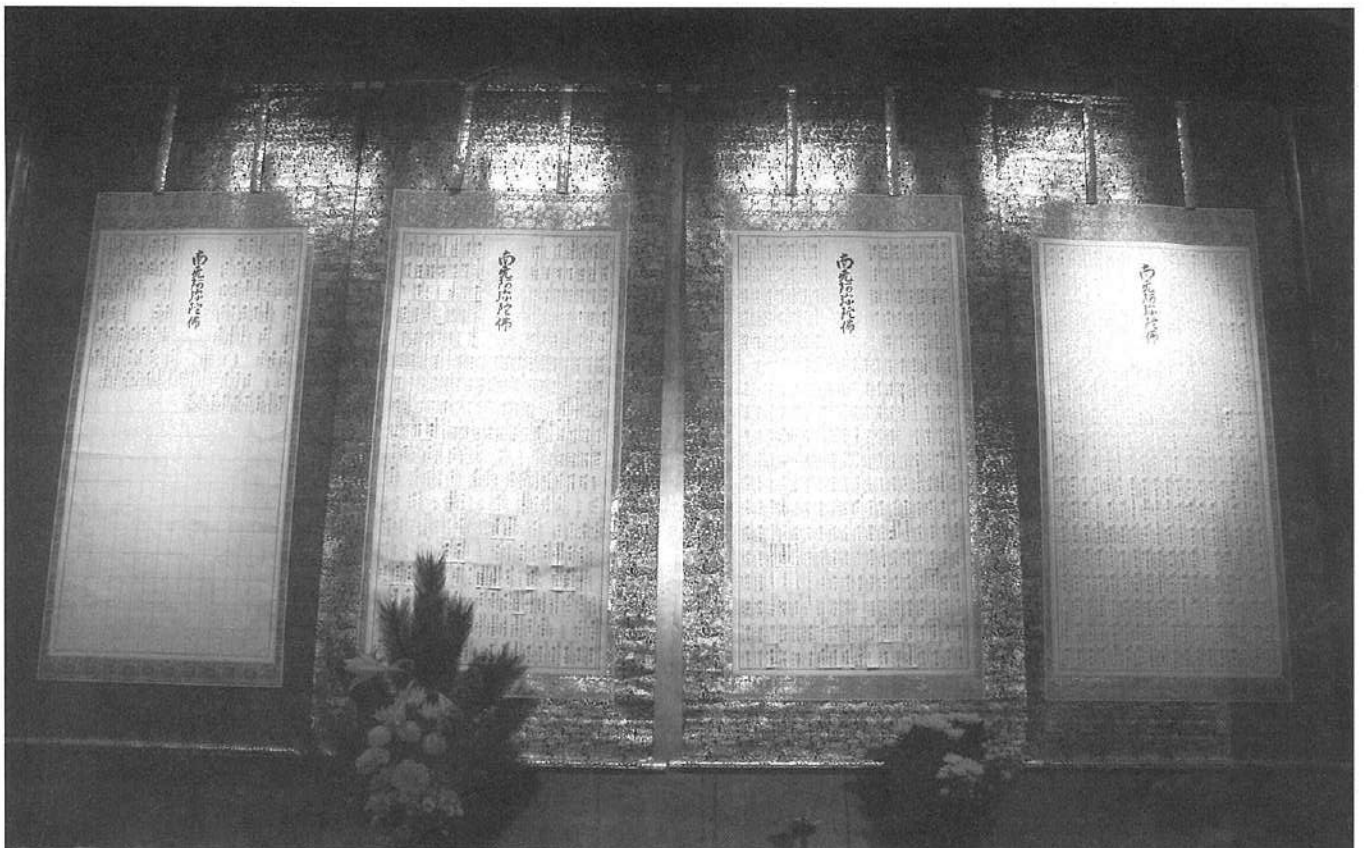
また、平成二十五年につとまる善巧寺の親鸞聖人七百五十回大遠忌法要の記念事業懇志に、十五万円以上の志納をしていただいた方には、重ねて、先祖の法名を軸に記載させていただきます。

門徒の方々からいただいた内陣法名懇志は、主に本堂の内陣莊嚴に使わせていただいております。内陣には、ご本尊、祖師方のお軸、宮殿、ろうそく立てや花瓶、巻障子など、修復すべき箇所は多々あり、年間の営繕費ではほとんど賄うことができません、かなりの資金不足であります。このようなことから、全門徒の方々への毎年のかか

り銭（年会費）とは別途に、特別懇志の窓口を昭和五十三年から開設しております。来る平成二十五年の大法要までには、内陣法名の軸を新調したいとも考えておりますので、どうぞその意をお汲み取りください。

一方、もう一つの問題として、門徒の方の印象は、お寺といえはすぐに金ということになり、寺と門徒の距離がどんどん遠くなっていくことが危惧されます。それを防ぐために、内陣法名のご縁で、お寺をより身近に感じ取っていただきたいという意があります。

おかげさまで、毎年幾人かの志納をいただいておりますが、こちらの至らぬところもあり、まだご存じでない方も多くおられます。どうぞ、これを機に、内陣法名へのご参加を切に要望する次第であります。ご希望の方は、お寺までご連絡ください。



平成20年度 収支決算

(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(歳入)		(単位 円)	
費 目	予算額	決算額	対 比
1. 布施収入	11,150,000	11,349,443	199,443
年中行事	1,650,000	1,702,117	52,117
門徒法要	9,500,000	9,647,326	147,326
2. 寺 費	4,856,000	4,801,000	△ 55,000
3. 雑 収 入	100,000	60,100	△ 39,900
4. 繰 越 金	110,474	110,474	0
合 計	16,216,474	16,321,017	104,543

(歳出)		(単位 円)	
費 目	予算額	決算額	対 比
1. 寺院維持費	3,188,630	3,279,999	△91,369
宗 派 課 金	644,130	739,860	△95,730
公 租 公 課	84,500	84,500	0
諸 会 費	28,000	28,000	0
営繕修理費	1,800,000	1,798,689	1,311
保 険 費	632,000	628,950	3,050
2. 寺院運営費	5,820,000	5,736,947	83,053
教 化 費	510,000	517,140	△ 7,140
法 要 費	1,550,000	1,524,753	25,247
会 議 費	170,000	165,430	4,570
門徒接待費	300,000	296,743	3,257
事 務 費	400,000	392,966	7,034
管 理 費	1,640,000	1,639,915	85
専門教育費	1,200,000	1,200,000	0
雑 費	50,000	0	50,000
3. 人 件 費	7,200,000	7,200,000	0
4. 予 備 費	7,844	0	7,844
合 計	16,216,474	16,216,946	△ 472

平成21年度 予算案

(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

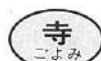
(歳入)		(単位 円)	
費 目	決算額	予算額	
1. 布施収入	11,349,443	11,200,000	
年中行事	1,702,117	1,700,000	
門徒法要	9,647,326	9,500,000	
2. 寺 費	4,801,000	4,800,000	
3. 雑 収 入	60,100	60,000	
4. 繰 越 金	110,474	104,071	
合 計	16,321,017	16,164,071	

(歳出)		(単位 円)	
費 目	決算額	予算額	
1. 寺院維持費	3,279,999	3,231,310	
宗 派 課 金	739,860	739,860	
公 租 公 課	84,500	84,500	
諸 会 費	28,000	28,000	
営繕修理費	1,798,689	1,750,000	
保 険 費	628,950	628,950	
2. 寺院運営費	5,736,947	5,730,000	
教 化 費	517,140	570,000	
法 要 費	1,524,753	1,500,000	
会 議 費	165,430	170,000	
門徒接待費	296,743	300,000	
事 務 費	392,966	380,000	
管 理 費	1,639,915	1,600,000	
専門教育費	1,200,000	1,200,000	
雑 費	0	10,000	
3. 人 件 費	7,200,000	7,200,000	
4. 予 備 費	0	2,761	
合 計	16,216,946	16,164,071	

歳入 歳出 次年度へ繰り越し
 16,321,017 - 16,216,946 = 104,071



十二日 お寺座ライブ
 十四日 音沢報恩講
 二五日 富山教区仏婦バザー
 二二日 仏婦連盟中部
 二九日 北陸大会
 三〇日



九月

八日 全国仏青富山
 九日 大会
 一三日 青年盆会
 一五日 子供盆踊り
 一六日 お盆参り
 二四日 雪ん子公演



八月

一日 石田・生地・中
 新お講

えいたいし どうきょう 永代祠堂会

七月十六日から四日間、恒例の永代祠堂会がつとまります。この法座は、門徒の方々の祠堂の懇志に対して、永代経のおつとめをさせていただくもので、いわば門徒の皆さんの総法要ですので、万障繰り合わせて必ずお参り下さい。

十六日 午前十一時 中陣お講

午後一時 仏婦物故者追悼法要

十七日 午後一時 戦没者、寺族・総代

物故者追悼法要

十八日 午後一時 内陣法名法要

午後七時 夜の法座

十九日 午前十時 記念事業全門徒説明会

午後一時 内陣法名法要

講題 「願^{がんに}以此功德^{しきどく}」

講師 大阪光照寺住職

本願寺派布教師

若林 眞人 師

*十九日御満座には、黒部、入善、宇奈月方面の送迎バスを運行します。

仏婦主催のバザーは四日間行います。

清掃奉仕

七月四日

午前九時

法要準備

七月十五日

午前九時

青年盆会

八月十三日

こども盆踊り

八月十五日

お盆参り

八月十六日

お寺座ライブ

九月十二日

第四回目となるお寺の音楽会。ミュージシャン数組をお招きし、一口法話や読経を交えて行っております。二千五百円の有料イベントですが、ご門徒さんには割引いたしますので、興味のある方はご連絡ください。

教化活動の資料に

「現在帖」にご協力を！

お寺には過去帖と並んで大切な現在帖があります。それを基に、ご年配の方への誕生祝カード、成人式や初参りの案内など、教化活動に役立てています。しかし、近年、別居されているご子息やご家族の情報が滞っております。今一度、改めて現在帖の整理をさせていただきたく存じ、また、より教化活動を充実させるために、お手数ではありますがご協力よろしくお願い致します。寺報にそえた用紙へご記入し、ほんこさまの折にお渡しください。

合 掌

六面に千葉組お待ち受け法要のご講師本多静芳先生のお手紙を紹介しましたが、こうして沢山の方々が喜んでくださいます。ジュニアの演劇を観た後、シニアの舞台をご覧になって、その演技の確かさよりもこんな風に育ったことに感動してくださっているのです。小さい時からお寺に通うことの大切さを知らされま。あなたのお孫さんもお寺に遊びにいらつしやいませんか!!

* * *

善巧寺の「親鸞聖人七五〇回大遠忌法要」に関して、実行委員会で幾度と会議を重ね、臨時総代会で承認を得た上、いよいよ大詰めとなりました。七月十九日午前十時には、説明会をさせていただきます。我が寺をどのようなように護っていくのか、どうぞ万障繰り合わせの上、ご参加ください。

